

An abstract artwork featuring a black background with vibrant green and red paint splatters and numerous fingerprints. The fingerprints are scattered across the composition, some overlapping the paint. The overall effect is a complex, layered texture.

CHVRCHES
+
OBNE

つまり、バンドとはなにか?そしてそれをペダルに詰められるか?言うならば、いわば音楽的なコラボレーションによるサウンド。それをオンオフできるか?

アナログのエレクトロニックミュージック。

震えと増幅。

ディストーションと時間に縛られたムーヴメント。

歌とはつまり、音楽とテクスチャ。「テクスチャ」!

おそらく、それがキャプチャーできるもの。おそらく、新しいものから何十年も前のものまで、様々なデバイスから集められた漠然とした要素が、一つの小さな(しかし小さすぎない)ボックスに詰められ、新しく認識されること。

CHVRCHESはOld Blood Noise Endeavorsに来て言った。
"ペダルを作らないか?"

僕たちはレコードを作ってる。君たちのペダルは大いに役立つし、他のデバイスもそう。このインスピレーションからなにか新しいもの、インスピレーションそのものを制御するデバイスを作れないか?
なあ、エフェクトペダルを作りたいんだ。"

それでScreen Violenceは誕生した。ペダル。エフェクター。サウンドモディファイア。片方はファジィなドライブ、片方はリバーブとモジュレーションの複合セクション。ノブは一つでなく複数の要素を同時に変化させ、分割やスタッキングが可能なルーティングオプションも搭載。ライトな質感への色付け、ヘヴィなグランドまで。

Screen Violenceは**STEREO**または**MONO**モードで使用できます。MONO入力にはIN 1 (MONO)に接続、IN 2は接続無しにします。MONO出力にはOUT1に接続、IN2は接続無しにします。MONOをSTEREOに分割するには、MONO入力後両方の出力から接続します。フルステレオには、両方の入力と出力へ接続します。

STACKED VIOLENCE MODE

Violenceがモノで使用されているときはStackedモードを有効にできます。2つのViolence回路を並列のステレオから、直列モノで配置して使うことで、よりハイゲインな歪みを達成します。StackedモードではViolenceのLEDが赤、ノーマル時は黄色になります。モードは両方のフットスイッチを同時に5秒近く長押しして切り替えられます。LEDが点滅して切り替わりを示します。ステレオ入力が接続されている場合、またはScreenが最初に配置されステレオ出力されている場合はStackedモードは無効になり、LEDもそれを反映します。

EXPジャックを使ってScreenノブの外部から制御できます。お好みのTRSエクスプレッションコントローラーを接続するとScreenノブを上書きし、足やLFOや光学センサといったものでコントロール可能です。CVを使う場合は、シグナルは0-3.3V tip、リングフローティングにしてください。

VIOLENCE

真空管歪みユニットからインスパイアされた、ファジィトランジスタドライブ。4つのコントロールを備えます。

VOLUMEはゼロからラウドまで、出力ボリュームを設定。**VOICE**はカスケードされたゲインステージ間のトレブル成分をカットまたはブースト。最小でダーク、12時でブライト、その先はハイとミドルをプッシュし飽和させます。

VIOLENCEはゼロから多量まで、入力ゲインを設定。**GAIN**は歪みのボイスとゲインレンジ設定。トグル上で高ゲイン、トグル下で低ゲイン。

SCREEN

モジュレーションでもありリバーブでもありディレイでもある。3つのコントロールを備えます。

MIXは全体のウェット/ドライ比率を設定、12時で50:50、フルウェットとフルドライまで設定できます。ドライ信号はアナログ、ウェットはデジタルです。

SCREENはモジュレーションリバーブの長さやキャラクターを制御します。最小ではコーラスに近いモジュレーション、最大では波のように躍動する、ほぼ無限なトレイルのリバーブに。中間のサウンドはモードにより異なります。**MODE**はモジュレーションリバーブのサウンドを切り替えます。

トグルスイッチ上: 積み重なったディレイがコーラスライクなモジュレーターへ接続されます。ディレイステージの長さ、滲み、フィードバック量はScreenノブで決定されます。モジュレーションのみ、クリーンなスラップバックディレイ、滲んだマルチタップ、長大なディケイのモジュレーション残響まで。

トグルスイッチ下: Screenにショート、ミディアム、ロングの3つのリバーブを生み出します。Screenノブは3つの残響をブレンドし、短いリバーブをフェードアウト、長いリバーブがフェードインするように機能します。モジュレーションは最終段で常に有効です。このモードはトゥールーステレオでも使用できます。

FIRST

トグルスイッチはエフェクトの順番を決定します。スイッチが示すエフェクト(ScreenまたはViolence)が最初に配置されます。各セクションは対応するフットスイッチでオンオフが可能です。

CHVRCHES + OBNE

9VDC 2.1mmセンターマイナス | 100 mA | Input Impedance 500KΩ |
Output Impedance 560Ω | 2023 all rights reserved
oldbloodnoise.com

OB
NE



SAMPLE SETTING 1
Tight delay gives a tripling stereo effect into saturating transistors. Play it big or small.

SAMPLE SETTING 2
Massive gain in true mono mode into an uncertain vibrato. Dial mix back for some shred-ready flanging.

SAMPLE SETTING 3
Saturating boost into a barely decaying reverb. Ride the volume, ride the trails.